

機関番号

12501

## 平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	1	国立	2. 学校種別	1	大学	
3. 大学名	千葉大学					
4. 所在地	〒	263-8522	住所	千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33		
5. テーマ	テーマⅢ (高大接続)					
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	とくひさ たけし 徳久剛史		職名	学長	
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	とくひさ たけし 徳久剛史		職名	学長	
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	のむら じゅん 野村 純		職名	教授	
9. 共同申請校						
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	文学部、教育学部、法政経学部、理学部、医学部、薬学部、看護学部、工学部、 園芸学部					
	総 入 学 定 員				2,322人	

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度 ( 5 年間 )
----------	------------------------------

13. 申請経費						
年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合 計
申 請 額 (単位千円)	18,000	18,000	18,000	12,000	6,000	72,000

#### 14. 事業の概要(※400字以内)

本申請では高大シームレス接続のための中・高等教育カリキュラム改革を大学が主導する。すなわち大学がこれからの理系グローバル人材像を示し、高校と連携して資質と知識を育てる教育を実施する。このために「次世代才能スキップアップ」プログラムを開設し、人材養成・選抜を行い、高等教育の早期化と個々の才能評価する体制づくりを行うものである。また実施母体として大学・高校・教育委員会がコンソーシアムを構築し、千葉県全域のSSH化を果たすとともに千葉大学の持つ海外科学教育コンソーシアムとの連動により、生徒のグローバル化能力をも育成する。この中から優秀な理系グローバル人材の卵〔G-スキッパー〕を養成し、選抜する。このプログラム実施により地域教育力が向上するとともに、入試改革との連携により大学教育の高度化がなされ、高大シームレス教育のモデルとなる。さらには千葉大学のグローバルな教育・研究拠点としての機能を向上する。